

委員会議事録

今回の改選で定数を16名にしたことにより常任委員会数は3常任委員会から2常任委員会となりました。

3月議会に上程された議案は、各常任委員会に付託し、審査を行いました。その主な審査内容と結果をお知らせします。

総務建設経済委員会

炭竈委員長・早川副委員長・

三宮委員・大原委員・佐藤委員・

平野委員・高橋委員・朝日委員・

(委員外)三浦議員・鈴木議員・

那須議員・永井議員・江崎議員

議案第1号

平成28年度弥富市一般会計予算

問

税収に関し27年度に比べ

28年度予算の伸びがある要因は。

答

臨海部の固定資産税及び市民税の個人所得の伸びと分析している。

問

税収は当初予算と決算で

は差があるが、28年度予算

の考え方は。

答

精査し予算計上したが、

どは側溝の連続性の観点から施工している箇所もある。

問

狭あい道路事業は時限立法でスタートし、何度か延長され今日に至っている。

本市の特性から必要な事

業と考えるが今後の見通し

と市の方向性は。

答

30年までの時限立法であり、その後の方針は現時点では国から示されていないが、引き続き国に対して要望していきたい。

問

車新田地区の市街化区域

編入への市の取り組みは。

答

まちづくり事業を進めるには、地権者の高い同意率が必要となる。事業への同意を得ながら、具体的に進んでいく中で様々なサポートをしていき、土地区画整理事業を進めていく考えである。

本市のこれまでの他地区

と同じ手法で、地権者に協

力を得ながら取り組んでい

きたい。

他に優れた施策が実施さ

れているとはいうものの、

固定資産税に対する減免制

度や滞納処分停止制度が

ないことは、高齢者や低所得者が置かれている状況で

討論

憲法や地方自治法、地方税

の見地から問題があると

反対討論がありました。

賛成多数で原案了承。

議案第6号

平成28年度弥富市農業集落

排水事業特別会計予算

議案第7号

平成28年度弥富市公共下水道

事業特別会計予算

議案第7号

公営企業会計制度の移行

に向け調査費を計上してい

るが、導入の問題点は。

下水道整備が完了し使用

料収入が平準化するには時

間を要するため、公営企業

会計に移行し即座に経営が

改善され財政状況が好転さ

れるものではなく、当面の

間、一般会計の繰り入れは

変わりないと考えている。

事業着手にあたり住民と

行政の将来負担を十分な検

討がなされず進められたこ

とで大きな矛盾を生んでい

ることから抜本的な見直し

を求めると反対討論があり

ました。

討論

賛成多数で原案了承。

議案第39号

平成27年度弥富市一般会計

補正予算(第6号)

専門職員の採用を考えて

いきたいとしていたがどの

ようになっているか。

28年度採用の内訳は一般

職・看護士・保育士・保健

師・建築士・土木技師を採

用した。

総務建設経済委員会には、他

に26の議案が付託されました

(議案名は、8〜9頁をご覧ください)

が、全会一致で原案了承。